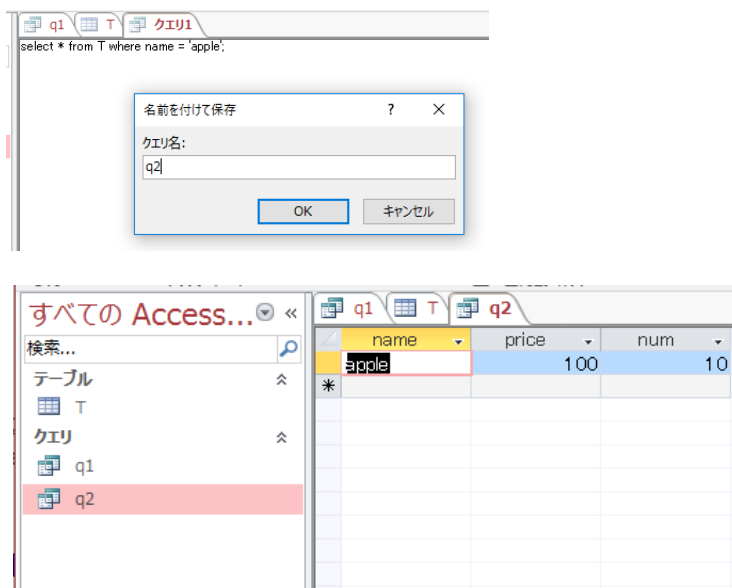


Microsoft Access の SQL 問い合わせ（クエリ）と Excel との連携

キーワード：Microsoft Access, SQL, Excel

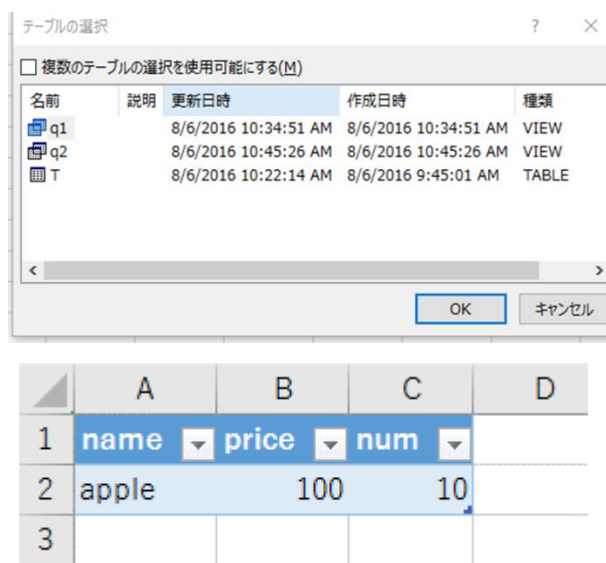
この資料では、次の2つについて説明します

（１）Microsoft Access で SQL 問い合わせ（クエリ）を実行する手順



（２）Access から Excel へのデータ連携

Microsoft Access で作成した問い合わせ（クエリ）を Excel で使う。
Microsoft Access のデータベースを Excel から読みだす簡単な方法

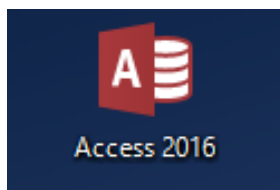


1. Microsoft Access で SQL 問い合わせ（クエリ）を実行する手順

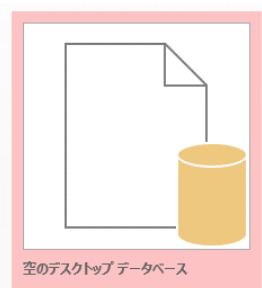
Microsoft Access はリレーショナルデータベースソフト。パソコンで手軽に使うことができる。

◆ テーブルの新規作成手順の例

- ① Microsoft Access を起動する



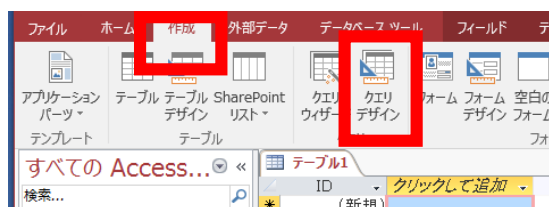
- ② データベースの種類として、「空のデスクトップデータベース」を選ぶ



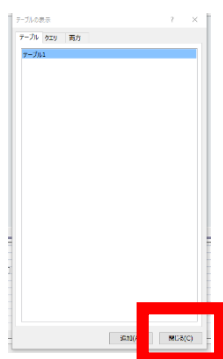
- ③ データベースファイル名を設定し、「作成」をクリック。



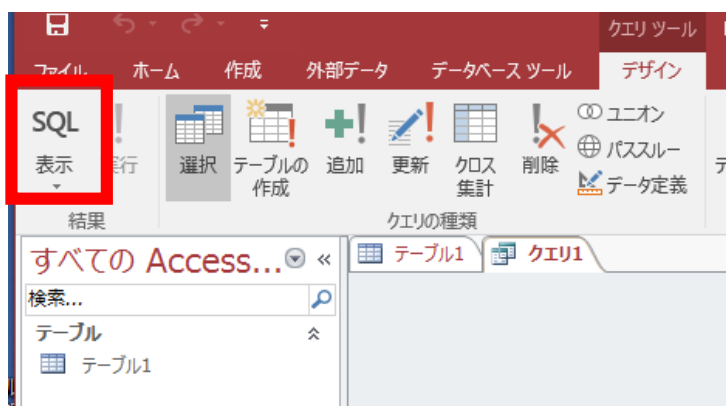
- ④ **SQL プログラム**を編集したいので、「作成」,「クエリデザイン」と操作する



- ⑤ ウィザードは閉じたいので「**閉じる**」をクリック。

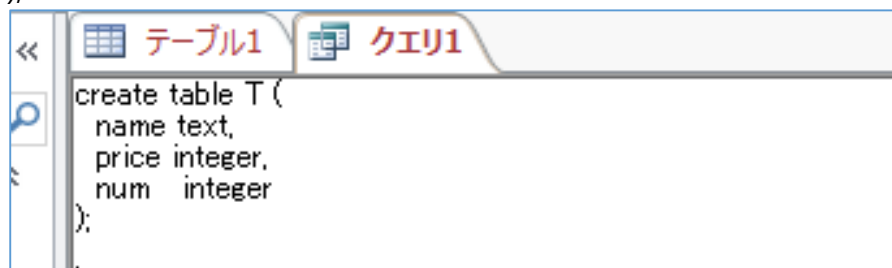


- ⑥ 「**SQL**」をクリック。

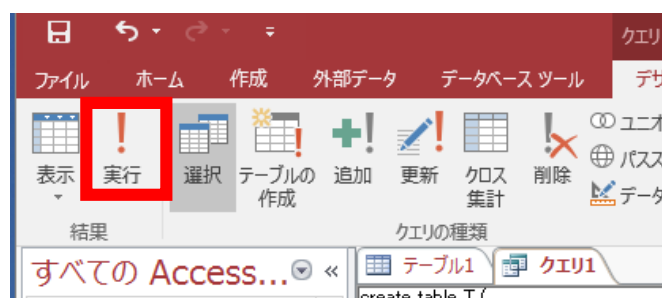


- ⑦ エディタで、**テーブル定義**を行う **SQL** プログラムを作成。

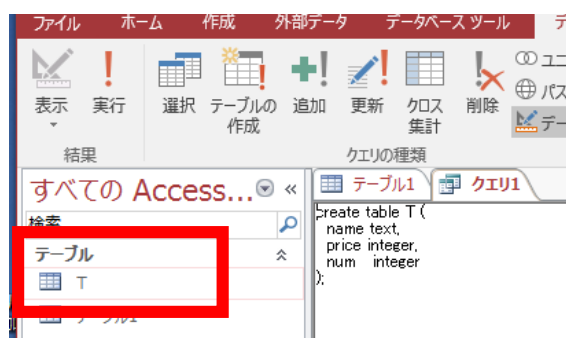
```
create table T (  
    name text,  
    price integer,  
    num integer  
);
```



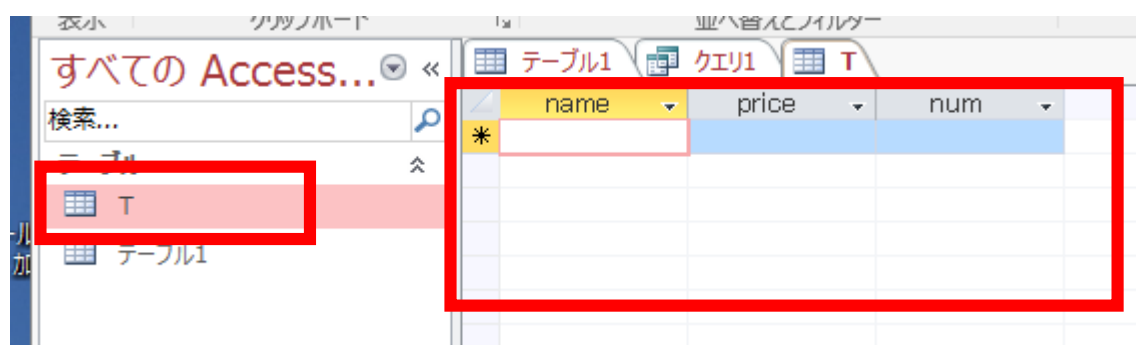
- ⑧ 「**実行**」をクリック。



⑦ テーブル一覧に、新しいテーブルTが増えるので、確認する



⑧ テーブル一覧の中の「T」をクリックすると、テーブルエディタが開き、テーブルを編集できる。



◆ SQL 問い合わせ（クエリ）の例

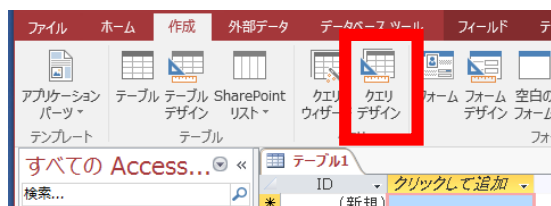
＜ここで行うこと＞

次の2つのSQL 問い合わせ（クエリ）を作成し、それぞれ **q1, q2** という問い合わせ名（クエリ名）で保存

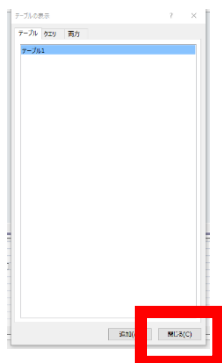
select * from T;

select * from T where name = 'apple';

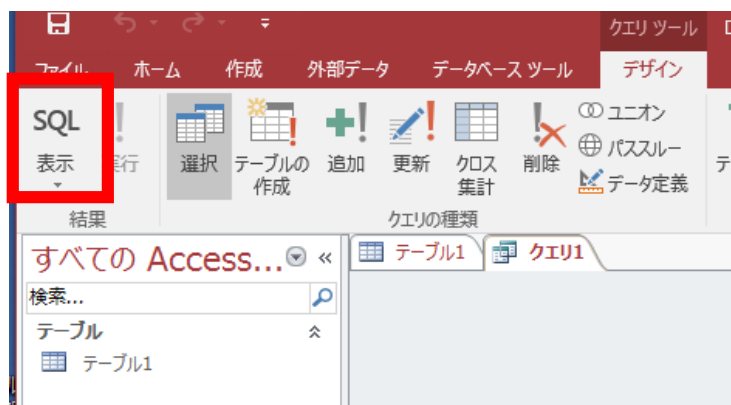
- ① SQL を編集したいので、「作成」, 「クエリデザイン」と操作する



- ② ウィザードは閉じたいので「閉じる」をクリック.

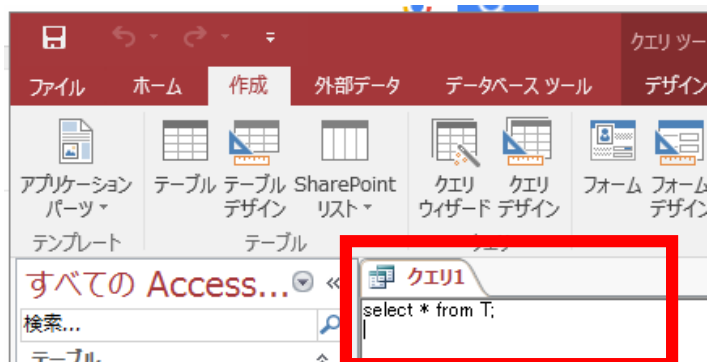


- ③ 「SQL」をクリック.

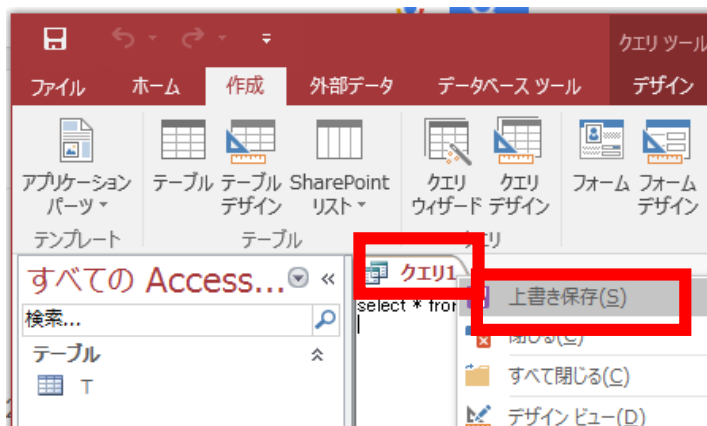


④ エディタで、SQL 問い合わせを作成.

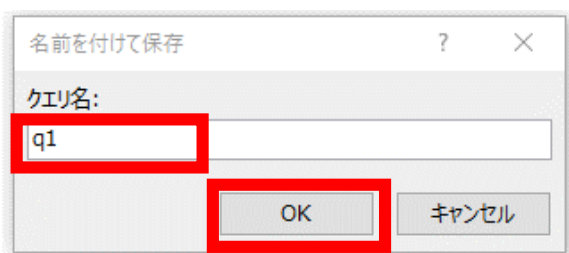
select * from T;



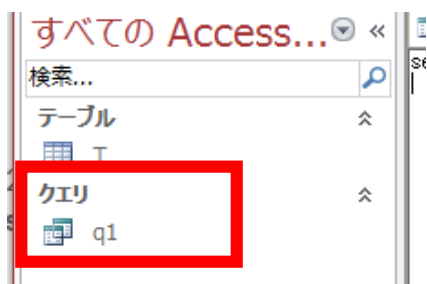
⑤ 名前を付けて保存したいので、上のタブ（図では「クエリ1」）を右クリック。
「上書き保存」を選ぶ。



⑥ クエリ名 **q1** を設定して、「OK」をクリック



⑦ 問い合わせ（クエリ）一覧に、**q1** が増えるので確認。



⑧ 問い合わせ（クエリ）一覧の **q1** を**ダブルクリック**すると、問い合わせ（クエリ）の評価結果が表示されるので確認する。

name	price	num
apple	100	10
orange	50	15
banana	250	3
*		

⑨ 問い合わせ（クエリ）を増やしたいときは、上と同じ手順を踏む。

問い合わせ（クエリ）：**select * from T where name = 'apple';**

問い合わせ名（クエリ名）：**q2**

名前を付けて保存

クエリ名:
q2

OK キャンセル

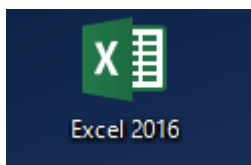
name	price	num
apple	100	10
*		

2. Access から Excel へのデータ連携

問い合わせ（クエリ）を取り込む。データベースが変更されたときは更新もできる。

- 連携したいデータベースファイル名：Database1.accdb
- 取り込みたい問い合わせ名（クエリ名）：q2

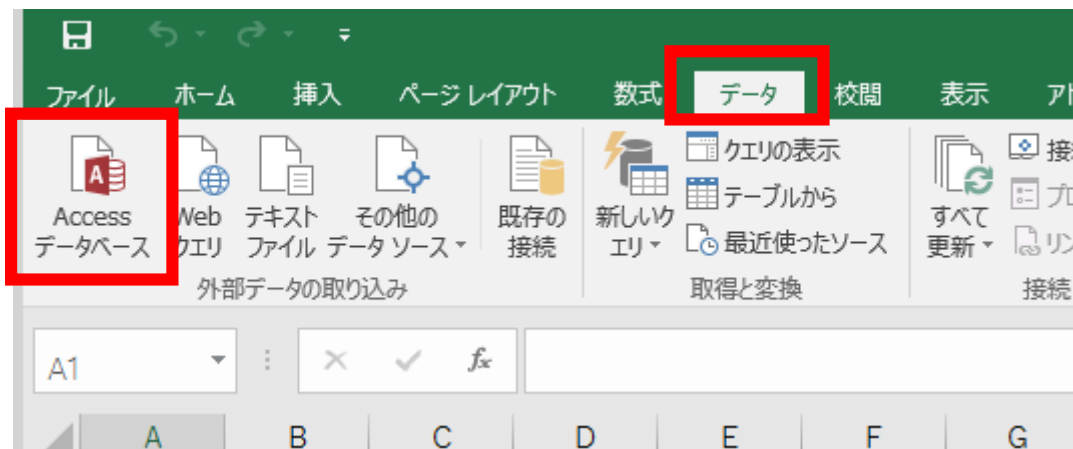
① Microsoft Excel を起動する。



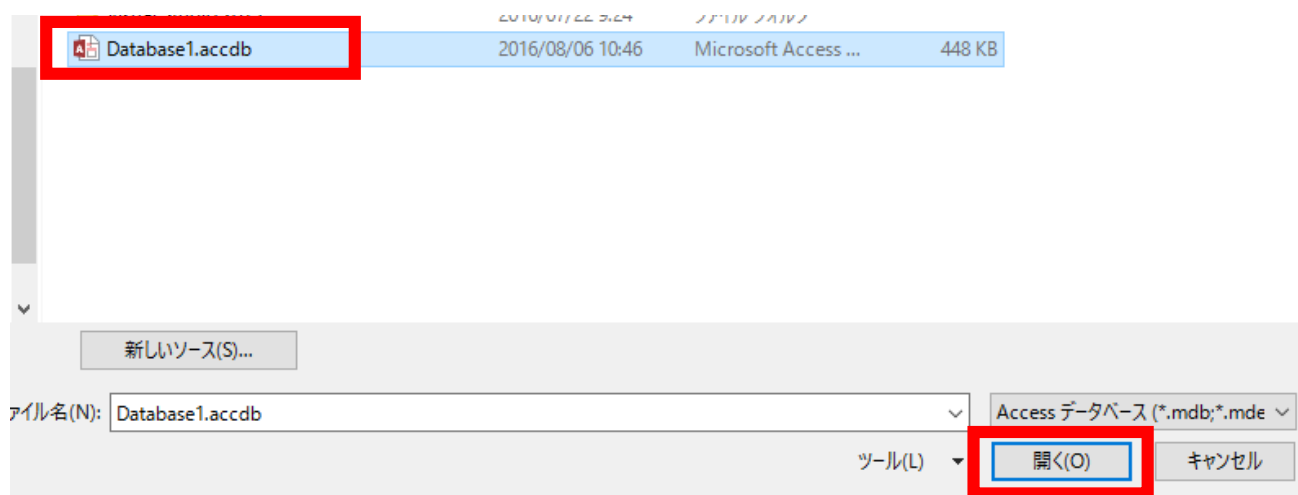
② 「空白のブック」を選ぶ



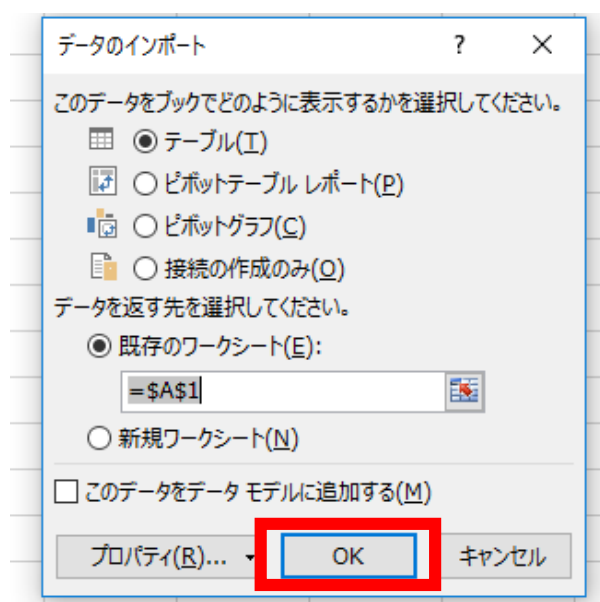
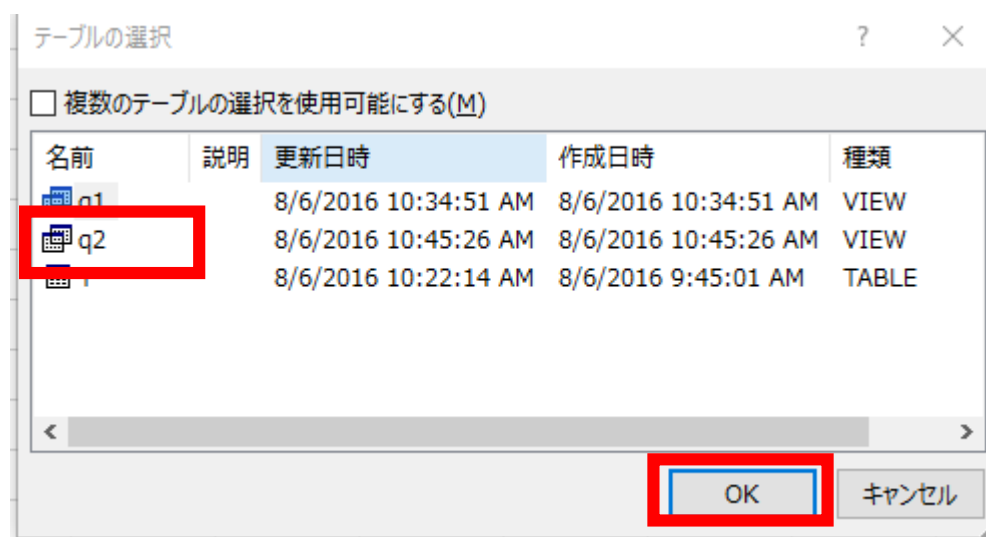
③ 「データ」→「Access データベース」と操作する



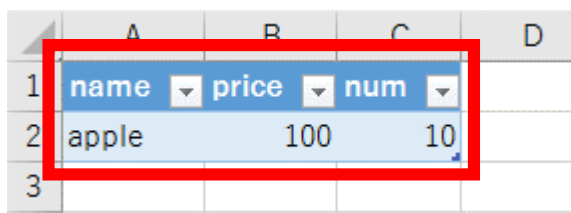
④ 連携したいデータベースファイル名を選び、「開く」をクリック



⑤ 取り込みたい問い合わせ（クエリ）を選び、「OK」をクリック

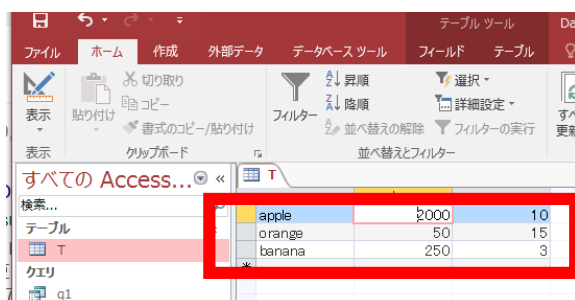


⑥ 取り込まれるので確認する.



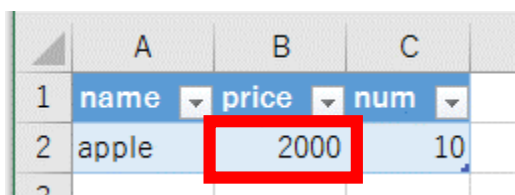
	A	B	C	D
1	name	price	num	
2	apple	100	10	
3				

⑦ Access のデータベースの中身が更新されたとき, Excel の方に反映させる操作



	A	B	C	D
1	apple	2000	10	
2	orange	50	15	
3	banana	250	3	

⑧ 「データ」 → 「すべて更新」と操作する



	A	B	C
1	name	price	num
2	apple	2000	10
3			

これは便利.

毎回転記する作業は必要はないということです. うまく使えばミスが減りそうです.